

# 『ラオスにおける

平成29年度 第1回  
愛知県立大学「世界史セミナー」

## 脱植民地化と言語ナショナリズム

—タイ語・フランス語からの  
言語的「独立」—

ある集団の話す言葉が

「言語」なのか「方言」なのか。

これは民族が政治的独立を達成するか否かにおいて  
ときに決定的な意味を持ってきました。

今回はラオスの言語ナショナリズムに焦点をあて

脱植民地化と言語の関係に迫ります。



日時 2017年 **11/04** (土) 16:00 – 18:00

会場 愛知県立大学 名駅サテライトキャンパス  
愛知県産業労働センター ウィンクあいち 15階 (名古屋市中村区名駅4-4-38)

参加費無料  
申込不要

講師 矢野 順子 氏 (愛知県立大学 外国語学部 准教授)

主催：愛知県立大学世界史研究会、愛知県立大学地域連携センター



(会場アクセス)

JR、地下鉄、名鉄、近鉄「名古屋」駅より徒歩5分  
※ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。



【問合せ先】  
愛知県立大学学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3  
TEL:0561-76-8843 E-mail:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp